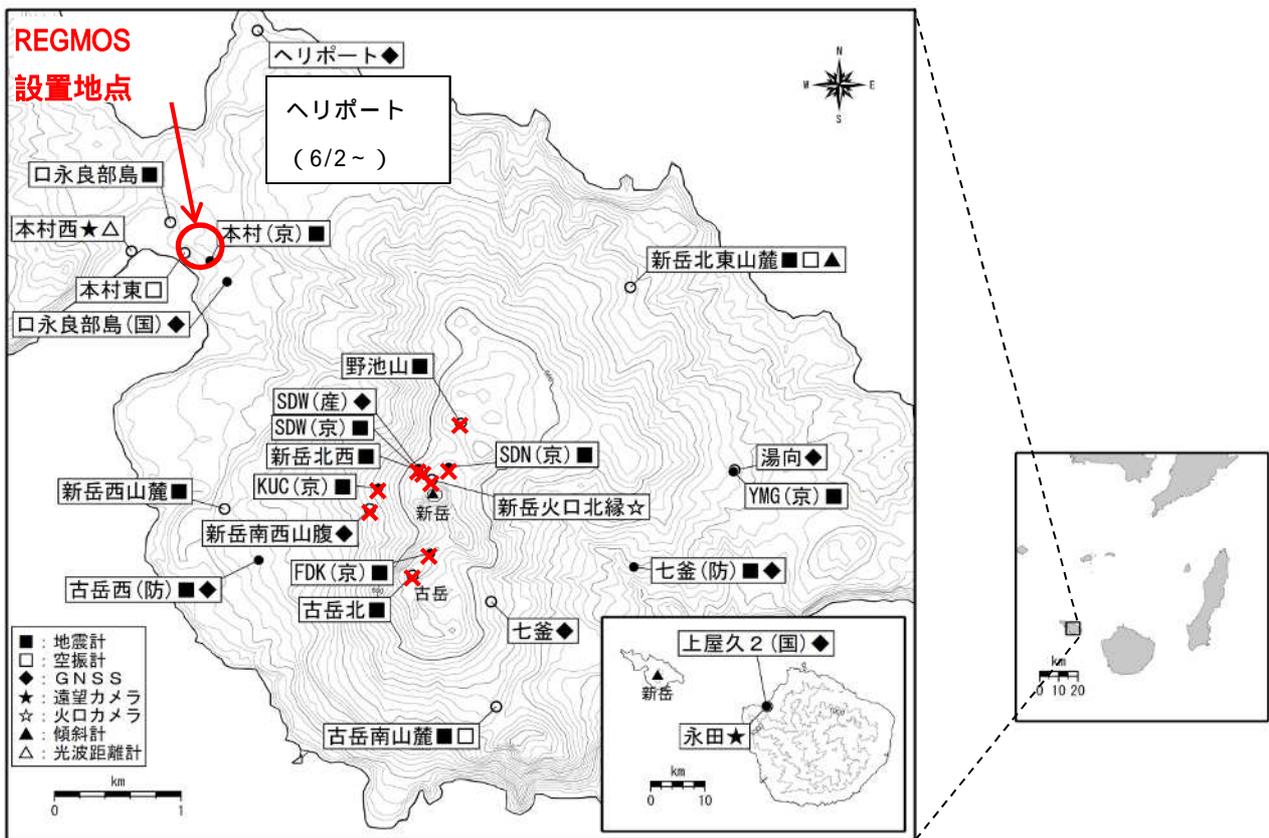


## 口永良部島総合観測班の活動について (国土地理院によるGNSS火山変動リモート観測装置( REGMOS )の設置)

口永良部島総合観測班(班長:井口正人京都大学防災研究所教授)の活動の一環として、国土地理院は6月12日、旧金岳小学校跡地に機動型のGNSS火山変動リモート観測装置( REGMOS )を設置しました。

国土地理院では、新たに設置した装置の調整が済み次第、運用を開始します。



小さな白丸( )は気象庁、小さな黒丸( )は気象庁以外の機関の観測点位置を示しています。  
(国): 国土地理院、(京): 京都大学、(防) 防災科学技術研究所、(産): 産業技術総合研究所  
図中の赤×印は、2014年8月3日の噴火により障害となった観測点を示しています。

REGMOSは、国土地理院が開発したGNSS受信機、太陽電池及び衛星電話回線による通信機能を持つ自律型の観測装置の名称です

本件に関する問い合わせ先: 総合観測班 気象庁地震火山部火山課 03-3284-1749  
設置機器 国土地理院測地部計画課 029-864-4730

## REGMOS 設置地点



## REGMOS 立体図

寸法: 1.3m × 1.1m × 2.1m

総重量: 338kg

